

皮膚・排泄ケア認定看護師

Wound Ostomy and Continenence Nursing

皮膚・排泄ケアの領域は、スキンケアを基盤とし、創傷（褥瘡：床ずれ・手術の傷など）、ストーマ（人工肛門や人工膀胱）、失禁（便や尿のもれ）などに問題を抱えている方を対象としています。それらの健康を害した皮膚ならびに皮膚障害のリスクの高い脆弱な皮膚に対しての健康を取り戻すこと、また身体機能や社会生活を制限する排泄障害に対して苦痛を取り除き、尊厳を保ち、生きる意欲や人間らしさを取り戻すためのケアを専門的な知識・技術を用いて援助します。

内藤 志穂	1997年取得	看護外来
吉村 稔	2000年取得	神経内科病棟
六本木令子	2011年取得	看護外来
近藤 創	2012年取得	消化器病棟
古田 育巳	2014年取得	集中治療室

私たちこんな事やっています

- ・ストーマ外来
- ・褥瘡ケアラウンド・回診
- ・院内・院外の看護職者に対する勉強会の開催
- ・スキンケア分野に関する知識・技術をもった看護師の育成
- ・市民公開講座の企画・運営
- ・研究会や講習会の企画・運営
- ・研究会や学会などでの発表

W

創傷ケア

- 褥瘡予防および治癒促進のケア
リスクアセスメント
予防用具の活用と選択
褥瘡のアセスメント
治癒促進のケア：創傷環境調節、装具・被覆材の選択など
- 瘻孔ケア
瘻孔周囲皮膚障害の予防ケア、パウチングや装具の選択
- 脆弱な皮膚のケア など

O

ストーマケア

- ストーマ術前オリエンテーション
- ストーマ位置決め：ストーマサイトマーキング
- 合併症の予防・早期発見
- ストーマ装具の選択
- セルフケア指導、日常生活指導
- 社会保障制度の案内 など

C

失禁ケア

- 失禁原因のアセスメント
- 失禁に伴う皮膚障害の予防
- 皮膚障害発生時のアセスメント・スキンケア
- 失禁用具の選択
- 失禁予防体操や自己導尿の指導 など